

平成6年度

統計数理研究所 公開講座案内



データをどのようにしてあつめるか、そのデータからどのようにして本質的な情報を取り出すか、その〈方法〉を探る科学が「統計数理」です。統計数理研究所は大学共同利用機関として統計数理の理論とその応用の研究を行うと共に、開かれた研究所として統計数理の方法の普及活動も行っています。

当研究所の統計教育・情報センターでは、研究者・学生・一般社会人を対象として、統計数理に関する公開講座を、以下の要領で開催しています。どなたでも参加できます。

情報量規準による統計解析入門（詳細は裏面）

期日／7月4日(月)～8日(金) 10時～16時(1日5時間、計25時間)

申込受付／5月23日(月)～6月10日(金) 講習料／7,110円(税込)

受講手続

●別紙「申込書」(往復葉書形式)に必要事項を記入(返信用に宛先を明記し50円切手を貼付)の上、統計数理研究所公開講座係にお申込み下さい。●電話および直接持参による申込は受け付けません。●講習料は、返信葉書による「回答書」の送付を待って受付を確認された後、講習料納入期間中に納入して下さい。●「申込書」は1名につき1枚です。さらに申込書用紙が必要な方は、その旨封書でお申し出下さい。その際は宛先明記の返信用封筒(葉書が入る大きさで80円切手を貼付)を同封して下さい。

受講手続 ●別紙「申込書」(往復葉書形式)に必要事項を記入(返信用に宛先を明記し50円切手を貼付)の上、統計数理研究所公開講座係にお申込み下さい。●電話および直接持参による申込は受け付けません。●講習料は、返信葉書による「回答書」の送付を待って受付を確認された後、講習料納入期間中に納入して下さい。●「申込書」は1名につき1枚です。さらに申込書用紙が必要な方は、その旨封書でお申し出下さい。その際は宛先明記の返信用封筒(葉書が入る大きさで80円切手を貼付)を同封して下さい。

※受講証明、修了証の類は発行致しません。この講座は、個人参加を原則としていますので、会社宛の領収書等も発行致しません。また、都合上講座開講中の受講生への電話の取次ぎ等は御容赦下さい。



文部省 **統計数理研究所**
The Institute of Statistical Mathematics

平成6年度公開講座

★ 講義内容 ★

情報量規準による統計解析入門

このコースでは、統計解析のための標準的な手法を、実際的な問題を通して平易に解説します。テキストとして、講談社のブルーバックス『先をよむ統計学—情報量規準とは何か』（鈴木義一郎著）を用いますので、書店などでご覧頂ければ、その内容や程度が分かります。また、受講される方は、各自書店でお求め下さい。

以下に示したプログラムにしたがって、(各ユニットを2時間半で)講義を行います。

- I 統計学概論 (統計手法の利用と誤用/平均の概念/平均偏差と標準偏差 他)
- II 線形数学の基礎 (ベクトルと線形変換/固有値と固有ベクトル/線形モデル 他)
- III 確率と確率分布 (確率の概念/2項分布とポアソン分布/正規分布 他)
- IV 推定・検定の考え方 (区間推定/点推定と最尤推定/平均の推定・検定 他)
- V 情報量規準とモデル選択 (モデル/カルバックライブラーの情報量/情報量規準 他)
- VI カテゴリカルデータの分析 (比率の推定/分割表モデルとカイ2乗検定法 他)
- VII 回帰分析 (残差平方和と決定係数/推定値の安定性をみるt値/重回帰分析 他)
- VIII 多項式回帰と自己回帰 (AICによる次数の決定/時系列分析 他)
- IX 分散分析 (分散比と分散分析/1要因モデルのAIC分散分析/2要因モデル 他)
- X 主成分分析 (固有値問題/主成分の寄与率/計量文献学への応用例 他)

講習料●7,110円(税込)(受付を確認後、6月13日(月)～6月17日(金)の間に現金書留で納入)

申込受付 ● 5月23日(月)～6月10日(金)

受講定員 ● 70名 (先着順)



統計数理研究所

〒106 東京都港区南麻布4-6-7

TEL. 03-3446-1501 (内416)

地下鉄／日比谷線広尾駅より徒歩約7分

バス／(都06) 渋谷駅—光林寺—赤羽橋—新橋駅

(橋86) 目黒駅—天現寺—広尾橋—愛育病院—日本橋三越

(四97) 四谷駅—信濃町—広尾橋—光林寺—品川駅—品川車庫

(黒77) 目黒駅—天現寺—**広尾橋**—西麻布—千駄ヶ谷駅

※太字駅で下車